

地球環境高等学校 通信教育実施計画

科目名 (単位数)	倫理 (2 単位)		担当者名	浦山 徹		
対象年次	期別	必要面接時数	レポート数			
3 学年	通年	2	6			
科目の概要	人間尊重の精神に基づいて、青年期における自己形成と人間としての在り方生き方について理解と思索を深めると共に、人格の形成に努める実践的意欲を高め、生きる主体としての自己の確立を促し、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。					
科目の目標	【知識・技能】 現代の諸課題を捉え、適切に考察するための概念や理論について理解し、諸資料から必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。					
	【思考・判断・表現】 現代社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用し、構想したことを議論する力を養う。					
	【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養い、現代社会に生きる人間としての在り方や生き方の自覚を深める。					
年間学習計画・学習のねらい	学習内容	到達目標	スクーリング回		レポート回	試験範囲
			通常型	週3日型		
	人間の心のあり方	自己形成と人間としての在り方について理解と思索を深める。		3	1	前期
	ギリシア思想 2	自己形成と人間としての在り方について理解と思索を深める。	1	4	1	
	宗教と社会	自己形成と人間としての在り方について理解と思索を深める。		3	1	
	さまざまな人生観・倫理観・世界観	自己形成と人間としての在り方について理解と思索を深める。		3	1	後期
	第3章 第1節	自己形成と人間としての在り方について理解と思索を深める。	1	4	1	
国際社会に生きる日本人としての自覚	自己形成と人間としての在り方について理解と思索を深める。		3」	1		
評価方法	成績評価は、レポート・スクーリング・試験によって決定する。 ○レポート：全6回。教科書や学習書を活用し、取り組むこと。 ○スクーリング：年間計画に従い、スクーリング・実技を実施する。 ○試験の得点：レポート7割、スクーリング3割で出題をする。20点未満は追試。					
単位の取得	① レポート：締め切りまでに所定のレポートを提出し、合格すること。 ② スクーリング：年間2時間出席すること。 ③ 試験：前期試験、後期試験を受け、合格をすること。					
使用教科書等	教科書：倫理 学習書：					
学習上の留意点	スクーリングの進行に合わせて復習をし、レポートに取り組みましょう。					